

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和2年度
現在の状況			
案内板・情報施設整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成25年度～令和2年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 文化芸術振興費補助金(日本遺産魅力発信推進事業) 市単独		
計画に記載している内容	重点区域内の建造物等周辺に多賀城市の歴史的風致を示す案内板等をサイン計画に基づき設置し、あわせて文化財等の場所において、その歴史を携帯端末等で情報を取得できる施設の整備を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和2年度は、八幡街道に景観に配慮した案内サイン及び解説板を設置し、観光客の利便性を図る工事を実施した。			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
八幡街道整備 案内サインの設置 景観に配慮した案内サインを設置 解説板の設置 周辺案内や観光スポットが分かりやすい解説板を整備 解説板 案内サイン			

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
貞山運河魅力創出事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成23年度～令和2年度

支援事業名 市単独

計画に記載している内容 船の運航事業により、貞山運河及びその周辺の歴史や風土を体感してもらうとともに、土木遺産としての調査を実施する。また、東日本大震災によって、石積護岸に基大な被害が生じたため、これらを往時の形に復元する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和2年度は、貞山運河を活用した沿岸部の震災復興と新たなまちづくりを考えるフォーラムが開催された。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



主催 貞山運河倶楽部 NHK 仙台放送局
 協力 六・七郷研究会／NPO法人水・環境ネット東北／新浜町内会／井土町内会
 助成 公益財団法人仙台市市民文化事業団

貞山運河を活用した沿岸部の震災復興と新たなまちづくりについて考えます。

2021. 2. 7 (sun) 13:30-15:45

NHK 仙台放送局 1 階 (仙台市青葉区本町2丁目20-1)
※駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。

第1部 対談と詩の朗読 13:35～14:15

対談 加藤 新一さん (東六郷の語り部)・武田 こうじさん (詩人)

詩の朗読 武田 こうじさん

第2部 公開企画会議 創造する運河2 14:25～15:45

～貞山運河の新しい可能性を探る～

上原 啓五さん (貞山運河倶楽部 代表)

安藤 歩美さん (TOHOKU360 代表・編集長)

大河原 準介さん (演劇企画集団 LondonPANDA 主宰・演出家)

武田 こうじさん (詩人)

コーディネーター
 黒田 清志さん (仙台青葉学院短期大学 講師)

<番組上映> 11:30～ 明日へつなげよう「新浜に生きる～震災9年 命つなぐ「里浜」」
(2020年1月5日放送)
 16:00～ 「イナサ吹く故郷で～仙台市荒浜14年間の記録～」
(2019年3月10日放送)

<会場展示> 貞山運河のジオラマ

【お申込・お問い合わせ】
 ※申込開始 1/8 から。参加者のお名前・ご連絡先(住所・TEL)を下記Eメールまでお送りください。
 ※当日ご参加の方は、マスクの着用をお願いいたします。
 貞山運河倶楽部
 E-mail teizan.canal.club@gmail.com



こちらのQRコードからEメール作成できます。

貞山運河のフォーラム

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
多賀城跡歴史体験学習事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成23年度～令和2年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	特別史跡内において、小学生等に古来からの備荒作物等の栽培を体験してもらうことにより、多賀城の歴史及び災害に対する備えについて学んでもらう。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・城南小学校5年生の児童が、多賀城跡内(舘前地区)で古代米の刈取り体験を通じて多賀城の歴史を学習した。 ・城南小学校6年生の児童が、多賀城跡内(大畑地区)で備荒作物である蕎麦の種まきと刈取りの体験を通じて、多賀城の歴史、災害の歴史について学習した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
【古代米:参加児童数 5年生122名】  5年生 古代米の刈取りの様子			
【蕎麦:参加児童数 6年生128名】  6年生 蕎麦の刈取りの様子			

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
史都多賀城歴史観光講座		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成20年度～		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	多賀城市の歴史・文化財・観光についての講座を開催する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
多賀城市の歴史的風致の重要な要素である多賀城碑について、古代東北史を理解するうえでの重要性に加え、歌枕「壺の碑」として文学史的な側面についても解説し、本市の歴史的風致の特徴を理解してもらう内容の講座を5回実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

令和2年度 史都多賀城 歴史講座(全5回)

回	開催日	内 容	担当講師	参加人数
第1回	11月6日(金)	多賀城碑が映す 古代東北と北方世界	埋蔵文化財調査センター 副主幹 千葉孝弥	28
第2回	11月13日(金)	多賀城碑 -保存と江戸時代の認識-	埋蔵文化財調査センター 普及啓発専門員 瀧川ちかこ	30
第3回	11月20日(金)	陸奥国の海道と山道	東北学院大学 教授 永田英明 氏	28
第4回	11月28日(土)	飛鳥時代の陸奥国府	仙台市教育委員会事務局 文化財課長 長島栄一 氏	29
第5回	12月4日(金)	企画展解説	埋蔵文化財調査センター 副主幹 千葉孝弥	26
延べ参加人数				141



第2回講座(令和2年11月13日)の様子